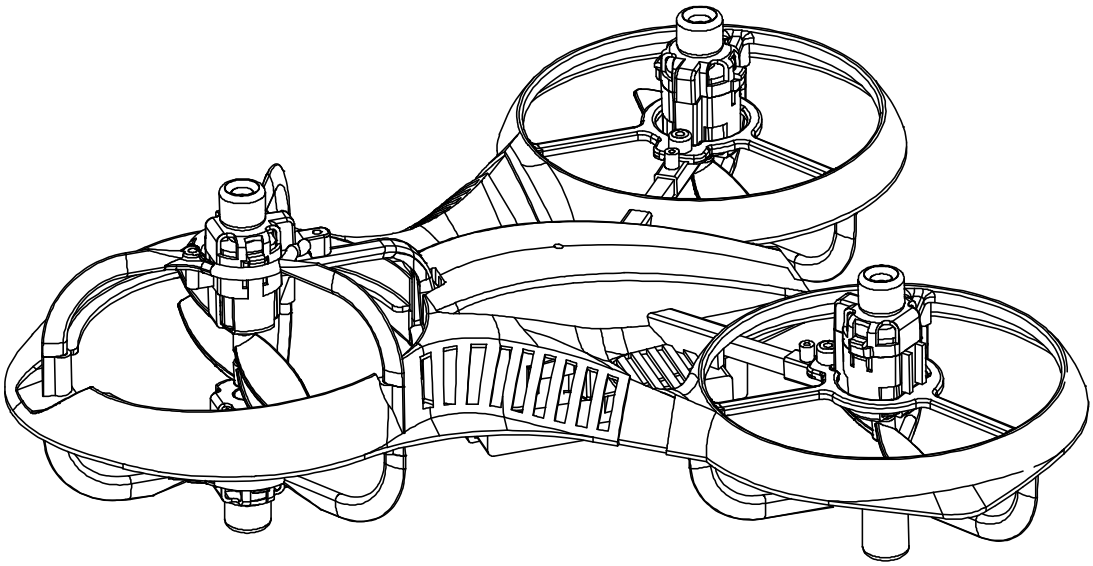
クワッドコプター 取扱説明書



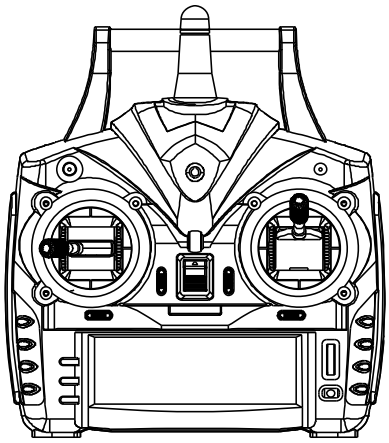
製品特徴

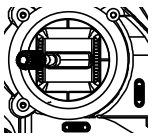
- ４チャンネル仕様（上昇下降・前進後退・エルロン/左右移動・ラダー/左右回転）
- 日本仕様（MODE１）操作仕様
- 宙返り３D 飛行アクションボタン採用
- ２.４GHｚコントロール（屋内・屋外使用可能）
- アメリカ製 高安定ジャイロスコープ使用
- 耐衝撃設計（上下３点ずつ計６点にショック吸収ゴム使用）

スペック

全長	180mm
高さ	65mm
バッテリー	3.7V/300mAh 2 個
満充電時飛行可能時間	約 5 分
充電時間	40 から 70 分
プロポ使用電池	単三電池 4 本
重さ（ヘリ本体のみ）	約 60 グラム

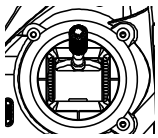
操作方法





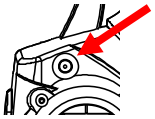
左レバー

- 上下操作 – 前進後退
- 左右操作 – ラダー/左右回転



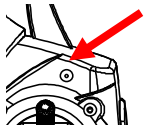
右レバー

- 上下操作 – 上昇下降
- 左右操作 – エルロン/左右移動



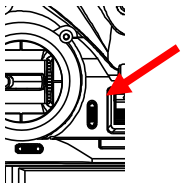
MODEL ボタン

デモ飛行を行います
※通常使いません



アクションボタン

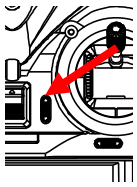
宙返りなどをワンボタンで行います



ラダーパワー調整スイッチ

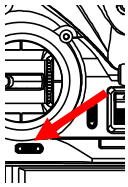
通常この位置は前進後退の調整トリムですが、このプロポではラダーのパワー配分を設定します

0/80/99 で切り替わります



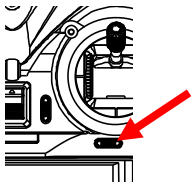
前進後退調整トリム

前進後退レバー感度調整が出来ます



ラダー調整トリム

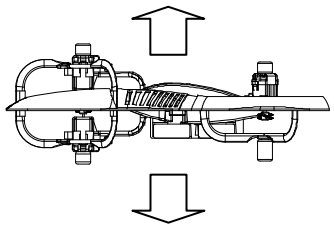
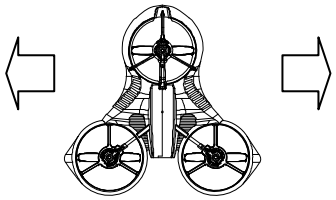
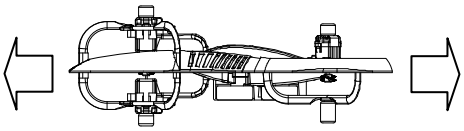
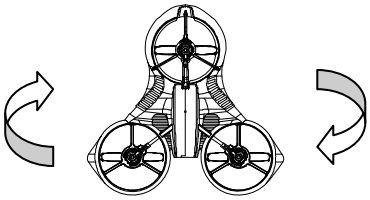
左右回転レバー感度調整が出来ます
右にいつも回る場合は調整を左に、左にいつも回る場合は調整を右にすると回転を打ち消す事が出来ます



エルロン調整トリム

左右移動レバー感度調整が出来ます
右にいつも傾く場合は調整を左に、左にいつも傾く場合は調整を右にすると傾きを打ち消す事が出来ます

飛行操作イメージ

	右レバー上下
	右レバー左右
	左レバー上下
	右レバー左右

遊び方 – 基本編

1. プロポの電源を入れてください
2. プロポの右レバーは一番下にして手を離し、左レバーには触れないでください
3. ヘリ本体へバッテリー x 2 を繋いでください
4. リンクが完了するとビープ音が止まります

※ 3．の時にプロポのレバーを触るとキャリブレーションに失敗するので、触ってしまった場合は 1．からやり直してください

5. 右レバーを少しずつ上に上げて行くと上昇します
6. まっすぐ上に上昇しない場合はトリムが必要です 傾く/回転する方向と逆のトリムを少しずつ調整し、まっすぐ浮き上がるようにしてください

※電池には重さ、比重のばらつきがあるので、トリムでもどうしても調整できない場合は電池の位置をずらして調整してみてください

遊び方 – デモフライト編

1. ヘリが浮いている状態でプロポ左上の「MODEL」ボタンを押すと、デモフライトモードになります

※店頭デモ用なので通常使う必要はありませんが、上下左右移動が正常に動作するか確認する事は出来ます

宙返り３D 飛行アクションボタン

宙返り３D 飛行アクションボタンとラダーパワー調整スイッチには 3 種類の設定には関連があります

宙返りをするには、まず 1m 程ヘリを浮かしておきます

(ア) ラダーパワー調整 0 の設定時、宙返り３D 飛行アクションボタンを押す度に

① 前方ロール宙返りを自動で行います

② 後方ロール宙返りを自動で行います

③ 左方向ロール宙返りを自動で行います

④ 右方向ロール宙返りを自動で行います

(イ) ラダーパワー調整 80 の設定時、基本的に上記と同じですが、ラダー左右回転のパワーを押さえ、前進/後退、エルロン左右移動へパワーを振り分けます

これにより風が強い環境でも素早く対応できます

(ウ) ラダーパワー調整 99 の設定時、プロポが警告音を鳴らし続けます

① この時左レバーを上に目いっぱい操作すると、前方ロール宙返りを自動で行います

② この時左レバーを下に目いっぱい操作すると、後方ロール宙返りを自動で行います

③　この時右レバーを左に目いっぱい操作すると、左方向ロール宙返りを自動で行いま

④　この時右レバーを右に目いっぱい操作すると、右方向ロール宙返りを自動で行います

特殊機能

✓ センサー調整

ヘリが地上にありラダーパワー調整 80 の設定時、プロポの左右レバー両方を同時に右下方向へ操作するとヘリ本体 LED が早い点滅に一瞬切り替わります

点滅が終わればセンサー調整が完了です

※ 通常使いませんが、操作に違和感がある場合などは行ってみてください

✓ コントロールモード変更

ヘリが地上にある状態で、プロポ左上 MODEL ボタンと右上宙返り 3D 飛行アクションボタンを同時に 3 秒ほど押すと MODE1 と MODE3 の変更切替が出来ます

※ 通常使いません - 「故障かなと思ったら」にあるように操作方法がおかしい場合この切替をしてしまっている可能性があります

故障かなと思ったら

問題	解決方法
右側のレバー上下が、左側のレバーのように中央に戻らない	右側上下操作は「上昇下降」です。飛行類のラジコンでは上昇下降の操作は希望の位置で固定できるように中央には戻りません。
トリムで調整しても、どうしても一方に傾く	電池には重さ、比重のばらつきがあります。トリムでもどうしても調整できない場合は電池の位置をずらして調整してみてください。
本体バッテリーが充電できない	USB ハブなどを使っている場合は、これを使わずに直接パソコンへ接続してください。コンセントへ直接繋ぐタイプの物の場合、１A ある事を確認してください。

操作方法が説明と一致しない	操作方法は MODE 1 を採用しています。しかし世界のその他操作方法にも対応するように内部で切り替えが出来るようになっています。 操作方法が説明と一致しなくなった場合、MODE 3 になっている事が考えられます。プロポの電源を入れ、操作できる状態にてプロポ上部の MODEL ボタンとアクションボタン を音がするまで同時に押してください。 ビープ音がして操作方法が切り替わります。
プロポの液晶でゲージがレバーの操作と一致しない	当製品は元々アメリカ、ヨーロッパ市場の MODE 2 で製造されています。今回特別に MODE 1 にレバーを変更した仕様にて生産しており、液晶部分についてはレバー操作と一致しておりませんが、これは故障ではなく操作にも影響は起きません。

LED が 4 秒以上点滅したままになり、操作ができない	プロポとのリンクが確立されていない事が原因です。ヘリ本体、プロポ共に電源を切り再度電源を繋いでください。
ヘリ本体の電源は入るが、操縦しても反応がない	プロポの電源が入っていない可能性があります。プロポの電源、電池量などを確認してみてください。 乾電池のプラスマイナス向きも確認してください。
ヘリ本体の LED は光るのに飛ばない	ヘリ本体の電池切れです。充電後再度操作してみてください。
右レバー/上昇下降が一番下なのにプロペラが回っている	右レバー上下調整トリムの調整を確認してみてください。
プロペラは回るが飛ばない	ヘリ本体の充電が十分でないか、プロペラが壊れている（折れている 曲がっている）可能性があります。

飛ぶと振動が発生する	プロペラが壊れている（折れている 曲がっている）可能性があります。 墜落時にメインシャフトが曲がった可能性があります。
エルロンやラダーなどの動作スピードが違う	プロペラが壊れている（折れている 曲がっている）可能性があります。 モーターが故障している可能性があります。 電源 ON 時にキャリブレーションが失敗している可能性があります。プロペラの交換や、電源の再起動を行ってみてください。

<table>
<tr>
<td>プロペラは回るが極度に傾く</td>
<td>赤、白のプロペラには位置があります。

<table>
<tr><td>先頭上モーター</td><td>白</td></tr>
<tr><td>先頭下モーター</td><td>赤</td></tr>
<tr><td>左モーター</td><td>白</td></tr>
<tr><td>右モーター</td><td>赤</td></tr>
</table>
赤、白のプロペラはピッチがそれぞれ異なっています。違う位置にプロペラを取り付けた時は浮きません。</td>
</tr>
</table>